

勤務医・看護職員負担軽減会

看護職員負担軽減取組評価シート 年2回（4月、10月）評価

※3段階（「A.できている」「B.一部できている」「C.できていない」）での評価。

No	部門	取組内容	目的・概要	数値指標	目標値	上期実績	上期評価 (A/B/C)	下期実績	下期評価 (A/B/C)	次年度方針 (継続/拡充/見直)
1	看護補助者	【地域包括ケア、障害者病棟】 介護福祉士が入浴前にバイタルサイン測定を実施し、患者の体調を看護師に報告し安全な入浴介助に繋げる	介護福祉士の療養業務の拡大	バイタルサイン測定件数	180件/月					
		【全病棟】 介護福祉士を対象としたバイタルサイン測定の院内研修	介護福祉士の療養業務の拡大	研修回数	1回/年					
	看護部	多様な勤務形態の導入による業務量の分散	看護補助者の業務量の調整	残業時間	0.5時間以下/月					
		・各病棟の状況に応じた他部署からの応援看護師の派遣 * 外来C勤務者の派遣は継続 ・多様な勤務形態の導入による業務量の分散	看護師の業務量の調整	残業時間	4.5時間以下/月					
2	画像診断部	カテーテル検査業務中の問い合わせに対して、技師による一次対応を実施	患者観察中や記録中に、頻繁にある問い合わせに対し、技師による一次対応をおこなうことで業務効率化をすすめる	対応件数	60件/月					
3	臨床検査部	中央採血室を検査部のみでの運用	技師の休み等に応援をもらっていたものを、勤務体制や運用の見直しにより常時検査部で実施	実施状況	100%					
4	リハビリテーション科	リハビリでのADLを病棟ADL向上に繋げる	リハビリで評価したADL能力を速やかに病棟に伝える	HCU、S5、S4におけるリハビリ介入患者数	100件/月					
5	臨床工学部	人工呼吸器ラウンド	人工呼吸の設定確認、動作確認、アラーム対応支援を行う	ラウンド実施件数	10件/月					
6	薬剤部	24時間常駐体制維持	日直・宿直体制で24時間365日院内に薬剤師を配置	院内配置率 (配置日数/365日)	100%					
		病棟配置継続	S4・S5病棟に病棟薬剤師を配置	病棟配置率 (配置日数/診療日)	100%					
		代行入力継続、拡大	プロトコールに基づいた代行入力の継続実施、項目拡大	代行入力実施率 新規追加数	100% 1件					
7	栄養治療部	食事調整、指導依頼の代行	看護師の業務量分散	代行件数	150件/月					
8	医事課	電話問い合わせ対応一次受け	病棟・外来看護師宛での電話を医事課で一次受けし、内容を分類してから伝達	一次受けで完結した割合	70%以上					
9	総務人事課	採用・研修支援	看護職員の採用活動、研修手続き・補助金申請のサポート	①欠員補充率 ②特定行為研修手続き	①100% ②100%					

勤務状況	評価体制
<p>■看護師数：2026年4月1日現在 常勤 205名、非常勤 9名</p> <p>■看護師週平均業務時間：2025年度実績 平均週 38.67時間（内残業 1.02時間）</p>	<p>■看護職員負担軽減会を編成し、定期的に軽減会にて進捗管理を行う</p> <p>構成員：副院長（委員長）、看護補助者、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、リハビリ療法士、臨床工学技士、栄養士、総務人事課職員、医事課職員</p> <p>■負担軽減会を年2回（4月・10月）開催して達成状況を確認する</p>